

No. 18

発行所 川口町公民館
印刷所 山勝堂印刷所

町の人口	
世帯者	1,593
人口	6,974
男	3,401
女	3,573



体育協会の動き

川口町陸上選手権大会

十一月三日、川口中学校グラウンドに於いて町体協主催・陸協主管で、川口町陸上選手権大会が行われた。広く一般の方々に呼びかけ、中学生・高校生も加わって44種目が行われた。ロードレースには往年の名選手が続々と参加、好レースを展開しました。

- 最優秀選手賞 板井 誠一
優秀選手賞 小林 清
川口中学校チーム
木村 進

町民卓球大会

十一月十七日、福祉センターにて、町民卓球大会が開催されました。結果は次のとおり。

- 〇団体戦
一位 東部地区館
二位 田麦山地区館
三位 木沢地区館
〇個人戦
一位 二位 三位
中学男子 小林武 星野民夫 星野栄一
中学女子 佐藤法子 榊井春美 水落チ子
一般男子 阿部吉元 中林 浩一 一郎
一般女子 榊井早 津端早 佐藤優子

小千谷川口駅伝

十月二十日、恒例の小千谷川口駅伝が行われました。川口からは三チームが参加、中でも初参加の田麦山クラブの健闘が目立ちました。またスポーツマンクラブの高校の部での優勝は全体的レベルの低下の中で、明るい希望が持てました。

- 結果は次のとおりです。
中学の部 六位 川口中学校
高校の部 一位 川口スポーツマンクラブ
一般の部 三位 田麦山クラブ
四位 川口陸協

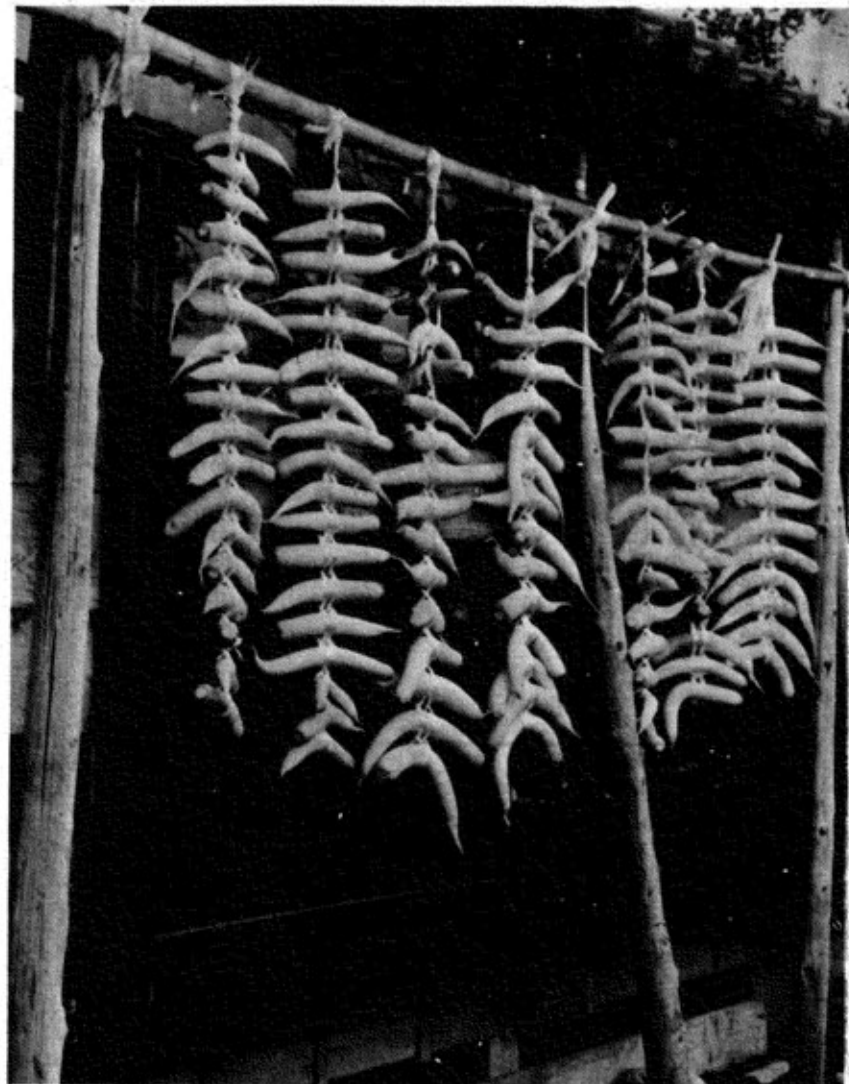
新潟弥彦駅伝に参加

陸協

十一月二十三日、新潟弥彦郡市対抗駅伝競争大会が行われました。陸上競技者一年間の納会と併せて交通安全と健康祈願を行い新潟大神宮を出発しました。北魚沼からは小林清(木沢) 山吉朝彦(東部) 丸山茂樹(小出) 広井光秋(東部) が参加。郡市最強チーム26チームの参加の中で健闘しましたが、25位に終わりました。

今月の主な内容

- 除雪計画..... 2
- 昭和48年度決算のあらまし..... 3
- 昭和49年予算の執行状況..... 5
- 飲酒運転追放100日運動..... 6
- 農業振興まつり..... 7
- 町政功労者表彰..... 8
- 町民排球大会..... 9
- スポーツ団体の動き..... 10



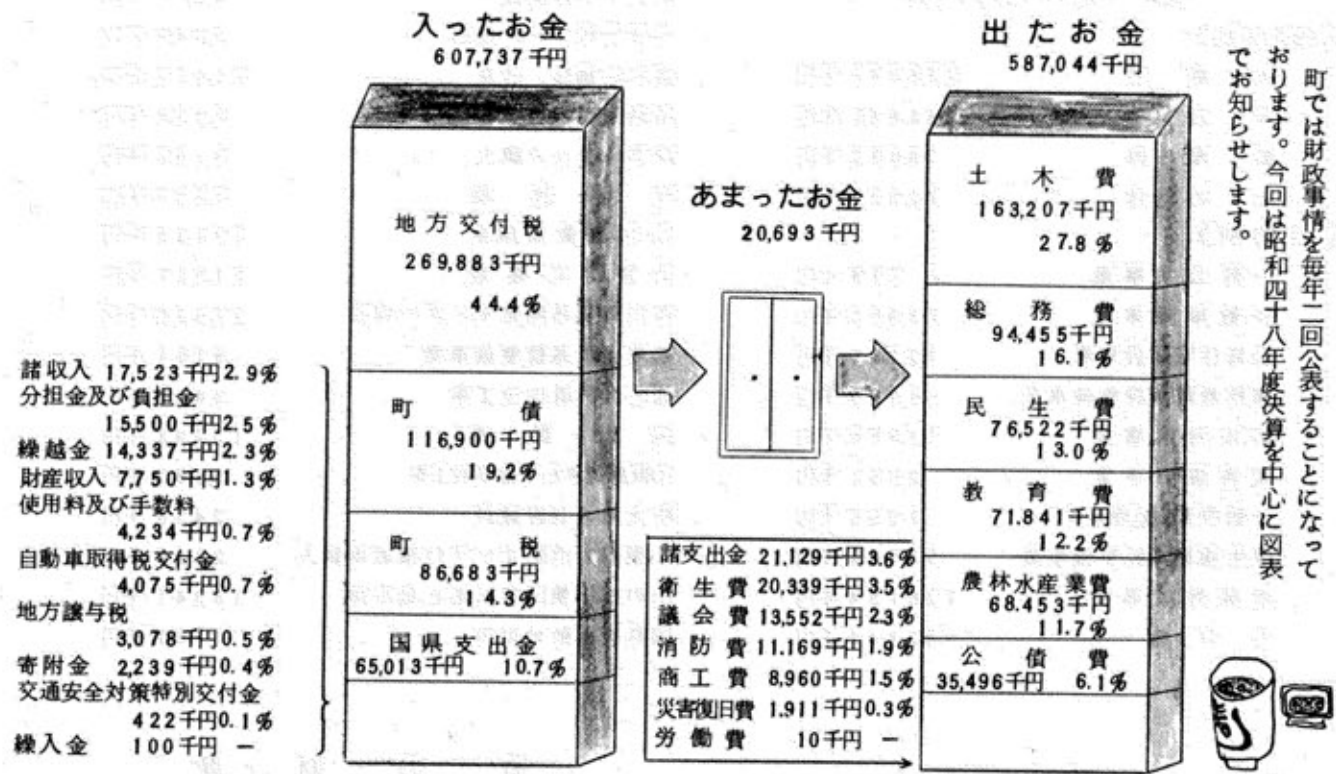
静かなる空

秋の日のかたむくかたに
土のおとなくしめり
たえまなく空とひたひに
なやみてつづく

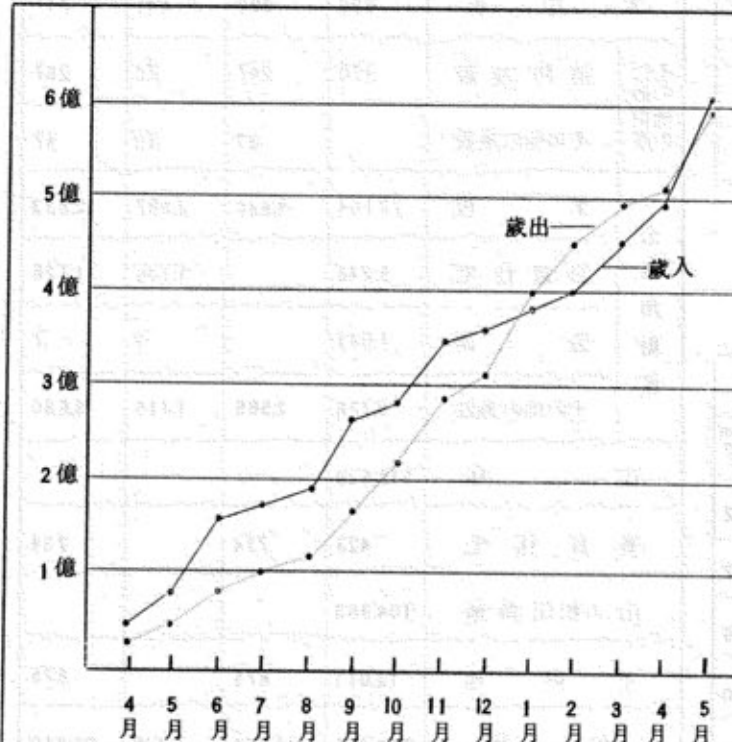
ただながれもあへぬ秋の中
あき梢はかわきゆき
われはおとなく
しづかなる空と土の上に
(室生犀星 抒情小曲集)



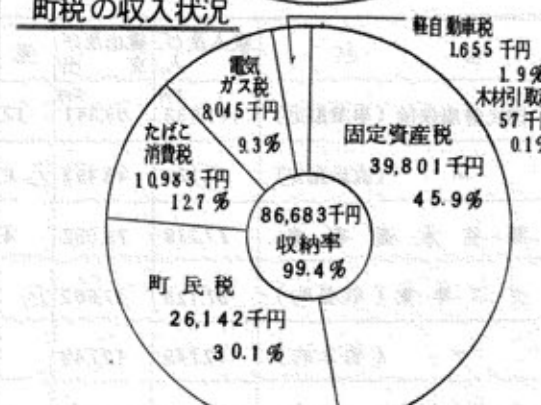
昭和48年度決算あらまし 一般会計



お金の月別出入の状況



歳出性質別状況



昭和四十九年度川口町 冬期道路除雪計画

一、目的
積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法に基づいて、国県が行う主要国道の除雪計画と平行して、町除雪計画により主要町道の除雪、圧雪を行い、冬期交通の確保を図り、町民の生活安定と雪災の予防を図ることを目的とする。

二、除雪路線
除雪路線は、国県道の除雪指定路線を考えた上で、国道除雪路線を次のように樹立する。
(一) 除雪を実施する路線は、市街地及び除雪指定国県道に通ずる通園、通学、通勤道路の主要幹線とし、昭和四十八年度実績及び除雪能力を考慮し、改良に伴

三、圧雪路線
除雪路線以外の主要路線で、除雪の確保を考えた上で、国道除雪の高率化及び円滑を期するため、除雪路線をA種路線、B種路線に分け、除雪目標は次のとおりとする。
○A種路線
平常時において優先除雪路線であって、一車線の巾員を確保することを原則とし、異常な降雪以外は常時交通を確保する。
○B種路線
平常時において一車線の巾員確保を原則とするが、A種路線を優先とするので、余力の範囲で適宜除雪する。

四、道路除雪並びに圧雪確保計画路線における除雪車、雪上車運行区間の円滑な運行を期するため、住民各位から次のことについて協力をお願いします。

(一) 除雪
イ、除雪計画路線内の駐車はしないこと。特に夜間の路上駐車は、駐車違反であり、早朝除雪の障害となり、事故の原因となる。
ロ、屋根の雪を道路内におろした場合、後始末を必ず行い、交通の確保に努めてもらいたいこと。
ハ、除雪機械の作業中は、危険であるから近寄らないこと。

(二) 圧雪
イ、屋根の雪おろしは、雪上車の運行に支障のないよう処理されたいこと。
ロ、運行路線内の支障物件除却を徹底されたいこと。
ハ、除雪道路への接続地点の雪おろし及び橋梁の雪振作業をされたいこと。
ニ、危険箇所を標識(赤旗等)を設置されたいこと。

雪車等の作業が不可能な路線について圧雪を行い交通の確保を図るため、圧雪路線をC種路線、D種路線に分け、圧雪目標は次のとおりとする。
○C種路線
除雪時に、圧雪する路線で、早朝圧雪を原則とし、降雪量及び道路状況により夕方圧雪も行い、通学、通勤の便を図る。
○D種路線
圧雪の委託路線であって、町有小型雪上車を配置し、部落内の交通の確保を図る。
二、除雪により農地等に入った砂利処理は、受益部落又は大字で処理願いたいこと。
ホ、人家、地形の状況により、農地等に雪を押し入れるところが多少ありますが、了承願いたいこと。

町道除雪計画

路線名	除雪区間	除雪延長	備考
西川口線	川口地蔵院交点～川口岩沢交点	1,000m	A種
鳥居坂線	川口岩沢交点～川口地蔵院交点(原新田)	900	"
寺裏線	十一屋～川口岩沢交点	100	"
相川線	全区間	1,400	"
牛ヶ島仲通線	"	600	"
西川口3号線	川口地蔵院～山田熊吉宅脇	300	B種
大形中中谷内線	向山越後川口(丁)交点～見瀬前	80	A種
武道窪線	小栗山川口交点～六蔵宅脇	600	B種
大形中中谷内線	見瀬前～向山越後川口(丁)交点(大谷内)	920	"
大谷内山線	全区間	400	"
大形前原線	"	900	"
大道線	17号線交点～17号線交点(峠南店横)	1,100	"
曲沢線	全区間	300	"
和南津八郎場線	上河原地内	400	"
救済道路線	西川口交点～三軒町	1,000	"
西川口中通線	川口地蔵院交点～関市作宅脇	1,500	"
大日堂線	全区間	360	"
林平線	"	270	"
相川裏道線	小栗山川口交点(相川1)～広井市太郎三方	300	"
泉道天納川線	旧17号線交点～江島保二三方	550	"
泉道川口岩間木線	ミルクプラント前～17号線交点	200	"
中山線	17号線交点(川口)～17号線交点(野田側)	750	"
大島線	17号線交点～松沢川の上	100	"
西川口線	川口岩沢交点～向山越後川口(丁)交点	200	"
杵子坂線	向山越後川口(丁)交点～関口全作宅脇	500	"
計	23路線	A種 4,080 B種 9,300	

雪上車圧雪計画 (C種・その他)

路線名	圧雪区間	圧雪延長	備考
川口岩間木線	竹田公民館～峠南店入口	3,600m	直営
牛ヶ首線	川口岩間木線交点～牛ヶ首冬期分校	400	"
杵子坂線	向山越後川口(丁)交点～関口全作三方	500	委託(大型)
相川内分敷(丁)線	向山越後川口(丁)交点～向山越後川口	200	"(小型)"
前原大和線	大谷中三方～曲沢三方	400	"(小型)"
山ノ相川内分敷(丁)線	亀田三方～向山越後川口	300	"(小型)"
峠線	峠南店～川口岩間木線交点	400	"(小型)"
川口地蔵院線	西倉敷地蔵院～17号線交点	1,500	"(小型)"
通学道路(雪原線)	試験場入口～相川岩間入口	500	直営
計	9路線	7,800	

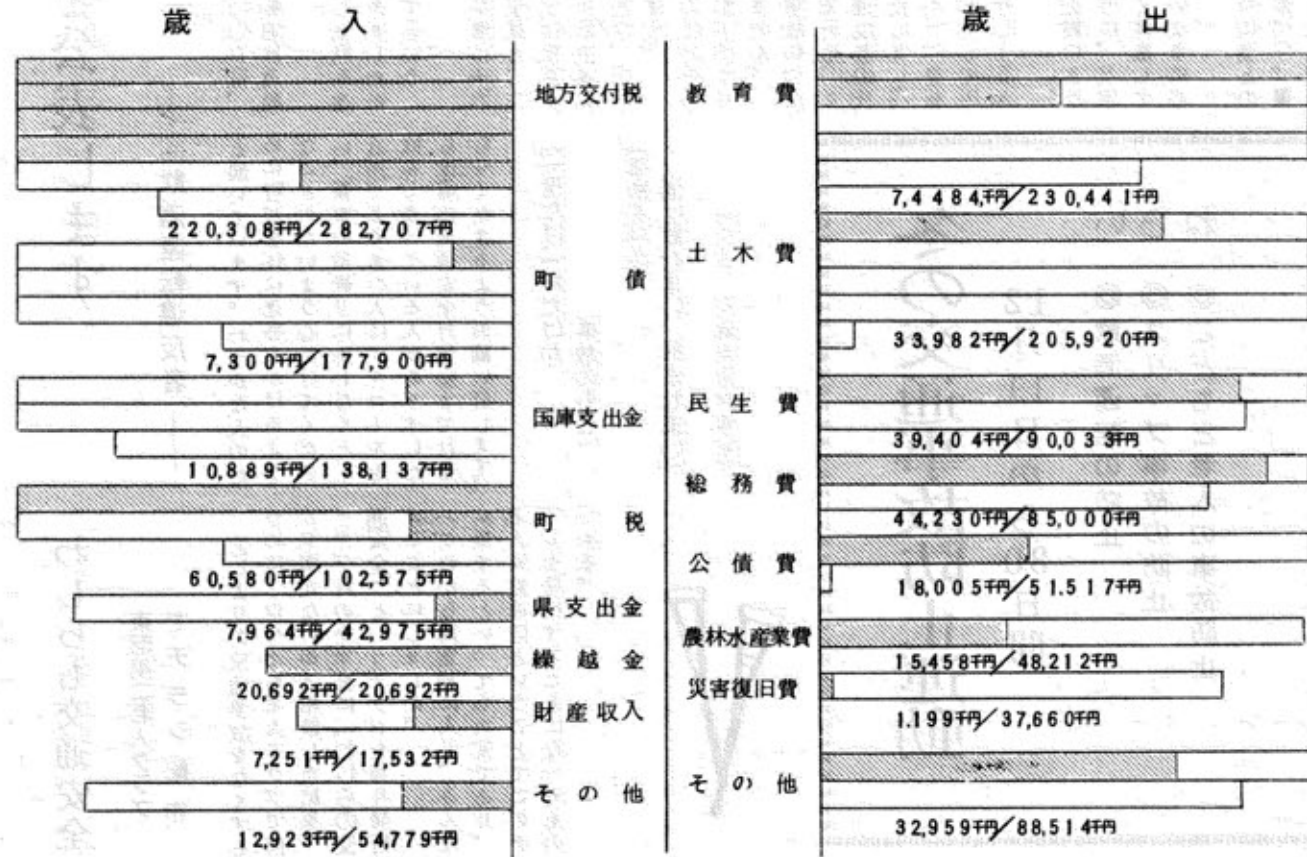
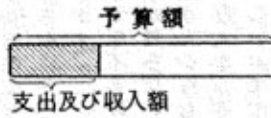
昭和49年度

予算執行の状況

9月30日現在

(一般会計)

○予算額 837,297千円
 ○収入済額 347,907千円 (41.6%)
 ○支出済額 259,721千円 (31.0%)



(特別会計)

会計	予算額
国民健康保険	147,420千円
簡易水道事業	53,902
ガス事業(収益的)	47,665
“(資本的)”	29,931
農業共済事業	20,000

※ガス事業については、支出予算額計上



生活の一部にしよう 火の点検

これから寒さが一層きびしくなり、石油ストーブ、コタツなど暖房器具を使用する機会が多くなり、火災の発生しやすい時期になりますので、火の元には充分注意して下さい。

暖房器具は正しく使しましょう。

石油ストーブなど暖房器具からの出火は、ほとんどが取扱上の不注意によるものです。

避難口をつくっておきましょう。

冬期間の火災は雪囲いのため死亡事故につながる場合があります。

危険物は正しく貯蔵・管理をしましょう。

石油、灯油などの保管場所は火気を使用する近くは避けるとともに、火気を使用しないようにして下さい。

たばこの投げ捨てと寝たばこはやめましょう。

たばこは火災原因の上位であり、いづれも喫煙者の不注意、不始末によって生じております。

ます。雪囲いをするときは必ず避難口をつくっておいて下さい。

町債の現在高 (49. 3. 31現在)

総額 3億7千1,551千円

(借入先別)

大蔵省	2,380,470千円
郵政省	348,450千円
新潟県	260,320千円
その他	726,270千円

(目的別)

一般公共事業	719千円
一般単独事業	73,455千円
公営住宅建設事業	12,245千円
義務教育施設整備事業	56,980千円
辺地対策事業	11,956千円
災害復旧事業	2,851千円
一般廃棄物処理事業	1,065千円
厚生福祉施設整備事業	53,949千円
過疎対策事業	126,184千円
その他	32,147千円

建設的なおもな事業

統合中学校建設	3,424千円
小高分校プール建設	3,948千円
道路の舗装、改良	81,415千円
道路消雪パイプ布設	8,394千円
除雪トラック購入	3,160千円
河川改修	5,903千円
公共事業負担金	13,134千円
公営住宅建設	11,521千円
西川口集落開発センター建設	17,320千円
農業生産基盤整備事業	9,181千円
仙之沢林道保全工事	3,400千円
国土調査	10,293千円
山振農道きわ平線新設工事	5,632千円
防火用水施設建設	2,430千円
小型動力消防ポンプ付積載車購入	2,920千円
山の相川集団移転あと地取得	19,341千円
国鉄線敷地取得	1,781千円

町民1人当り

内容	1人当り	1世帯当り
出たお金全体	84,650円	369,908円
町税負担額(調定額)	1,257円	54,935円
町民税(“)	3,806円	16,634円
固定資産税(“)	5,774円	25,230円

※本年3月末の人口世帯数で計算

特別会計

会計	歳入及び収入	歳出及び支出	差引
国民健康保険(事業勘定)	111,933千円	99,341千円	12,592千円
“(直診勘定)”	37,121千円	43,493千円	△6,362千円
簡易水道事業	77,229千円	73,092千円	4,137千円
ガス事業(収益的)	37,123千円	37,662千円	△539千円
“(資本的)”	12,749千円	12,749千円	0千円
農業共済事業	17,917千円	14,340千円	3,577千円

町の財産

区分	土地	建物		
		木造	非木造	延面積計
本庁舎	690㎡	300㎡	441㎡	741㎡
そ行の政他財の産				
消防施設	170	247	20	267
その他の施設		37	10	47
公共用財産				
学 校	77,104	9,846	2,987	12,833
公 営 住 宅	5,243		1,126	1,126
公 園	1,041		7	7
その他の施設	8,778	2,565	1,115	3,680
山 林	513,529			
教員住宅	423	734		734
山ノ相川跡地	104,963			
その他	12,011	875		875
合 計	723,952	14,604	5,706	20,310

氏名を公表します

飲酒運転違反者

十一月十一日から一〇〇日間、県下いっせいに飲酒運転追放運動が実施されています。

これまでも、くり返し酒飲み運転の防止を呼びかけてきましたが依然としてあとをたぐずという状況です。

春の交通安全運動を契機に十六才以上の免許証所有者全員と、二十才以上の人達については免許がなくても署名をいたゞき飲酒運転をしない約束をしましたが、その後も違反者が出ております。

酒飲み運転が、どんなにおそろしい事故につながるかをドライバーは知らなければなりません。

町としても、重大な事故につながる飲酒運転を撲滅するため、この運動期間を手始めに違反者の氏名を公表することにいたしました。まずこの「広報かわくち」に登載し、さらに他の広報を利用して町民のみなさんにお知らせしようと考えています。

このような不名誉な記録にあなたの名前が残らないように、又家族のみなさんからもよく注意してそのような人を出さないように心がけてほしいのです。

年末、年始を控え、特に酒との付き合いの多くなる季節です。警察でも取締りをいっそう強化する

と聞いています。わずかな人のために町民全体に迷惑をかけるようなことのないよう心がけてください。警察の取締りにあわなくとも近所をよくあの人アルコールを飲んで乗っている人がありましたら役場内交通安全対策室までお知らせくださるようお願い致します。

「二度だけ、一杯だけが事故のもと」

「事故を呼ぶ酒は飲むまい、飲ませまい」

(文責 交通安全対策室)

わしらも交通安全

東部第二老人クラブでチラシ配布

としよりの交通事故をなくするために、自分たち老人クラブで何か案がないかと相談した結果、クラブ員の全家庭に「わしらの交通安全」というチラシを毎月発行することにしました。

これから降雪期に入り、みんなが集まるということでも大変であり、老人家庭通信ということでのチラシを発行することになったものである。



冬の交通事故防止運動

12月11日から30日間

- ◎飲酒運転の防止
- ◎スリップ事故の防止
- ◎子どもと老人の事故防止

年末防犯について

年末をひかえて、ご多用のことと思いますが、例年のことだからいろいろ犯罪や事故が多くなり、そこで警察では、十二月一日から一月十日までの内「年末年始特別防犯強化期間」として特別防犯活動を強力に推進中ですが、ご家庭におかれましても、次のことに注意して犯罪や事故にかけないようお願いします。

1. あき果、忍込み等の被害にからぬように、お出かけや、寝る前には必ず、カギをしっかりかけましょう。
2. 銀行や農協、郵便局などか

に大金を持って出る時は、ひったくりなどの被害にからぬよう十分注意しましょう。

3. 自動車を盗まれないように自動車から離れる時はキーを抜き必ずドアにカギをかけましょう。
4. 子供の非行を防止する為、よく子供を見守りましょう。
5. 冬休み中や正月は解放的になり非行に走りやすい時期です。暴力をなくしましょう。忘年会などでケンカなどの暴力事件が起きがちです。暴力を見たり聞いたらすぐ一〇番しましょう。

小千谷警察署
川口町防犯協会

優秀団体表彰さる

川口町農業振興協議会主催、第四回川口町農業振興祭は、去る十月二十三日、二十四日(併催行事、町錦鯉品評会)に、町総合福祉センターで町議会議員など約六百人の参加者を集めて表彰式、農産物品評会、産業製品展、世界の児童画展、大当り抽せん会、アトラクション(大心プロオーケストラによる豪華ショー)など、盛大に行われた。内容は次のとおり。

- ### 第4回農業振興まつり
- 当日は町長あいさつ、なごやかな雰囲気の中に川口農協組合長の閉会のあいさつがあり、表彰式に続き、魚沼農協組合長、新潟県畜産試験場長、マルタニ青果物社長、川口町議会議長の祝辞があり、いづれも、ここ数年来インフレの波に直撃を受けている農業経済のなかで経営改善対策等にフアイトを燃やすよう激励の言葉があった。なかでも集約農業を進め、良い農産物の生産地であることをアピールすると共に定着させることが現在を問わず、これからの農業の道であるという言葉が特に印象を深めた。

このあと大当り抽せん会、うまい米試食会に続き、アトラクションに入った。本年は集団移転の山之相川城でおなじみの丸山良二をはじめ、作曲家越前平が特別出演で指揮をとる。大心プロオーケストラ一行二十数名による豪華なショーが開演され不況風を吹飛ばす



- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 西倉すいか出荷組合代表
関 政吉 | 西倉 関 典世(園芸) |
| 川口町きのこ生産組合代表
保科 友一 | 西倉 関 博茂(水稲) |
| 西倉育苗生産組合代表
関 和馬 | 牛ヶ島 丸山 浩(特産) |
| 畜産部門
川口町酪農組合代表
小西照次郎 | 貝ノ沢 江島 誠(畜産) |
| 川口町養豚組合代表
岡村 一夫 | 木沢 小林 孝(鯉) |
| 養蚕部門
大形集團桑園組合
小見 桂一 | 大形 小見精市郎(蚕) |
| 和南津 丸山 和夫 | 米集荷検査 下村 覚張 平吉 |
| 農業青年の部
長 坂 丸山 輝夫(蚕) | 川口一小山豊太郎 |
| 牛ヶ首 星野 正晴(鯉) | 小和北渡部 三郎 |
| 岩出原 岡村 隆好(水稲) | 荒屋 浅間 朝治 |
| 西倉 川上 清一(園芸) | 小高 角張 昭 |
| 牧場 大形 小見五郎作 | ライスセンター
原新田 山田 銀作 |
| | 中野田 岡村 貞吾 |
| | 野田 古田島静江 |
| | 平沢 クマ |
| | 竹田 渡辺 チノ |
| | 渡辺 スイ |
| | 牧場 大形 小見五郎作 |
| | 田中 森山 豊春 |
| | 小高 笹崎 二男 |
| | 錦鯉品評会優勝者(石川県下省略) |
| | 総合優勝 第五部(三色) |
| | 荒谷 宮 實一 |
| | 最優秀賞 第一部(紅白) |
| | 貝ノ沢 宮 梅三 |
| | 優勝 第一部(紅白) |
| | 川口一小山吉 福栄 |
| | 第一部(三色) |
| | 荒谷 宮 勝実 |
| | 〃(その他) |
| | 木沢 星野 一弥 |
| | 第二部(三色) |
| | 木沢 星野 幸夫 |
| | 第三部(その他) |
| | 川口三 中林牛太郎 |
| | 第四部(三色) |
| | 相川二山崎 清一 |
| | 第五部(三色) |
| | 武道隆 渡辺 一 |

標準小作料の改定について

川口町農業委員会

農業委員会では、本年十一月一日付で標準小作料を改定いたしました。

この標準小作料は、四十五年に農地法の一部改正で四十六年に新たに設定されたものですが、設定以来三ヶ年を過ぎ、又昨年から物価の著しい変動で農業経営を支える生産費、労働費等は現在までの小作料では均衡が保たれず農家の指導で改定する運びとなりました。

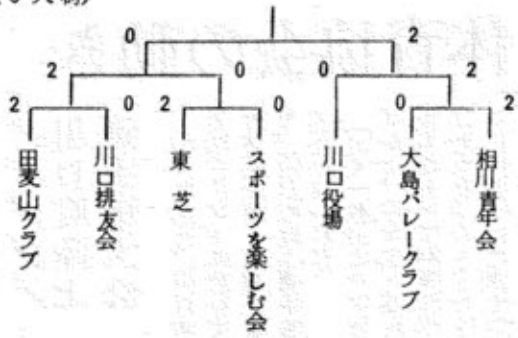
改定された小作料標準額は、収量により三段階にわかれております。

現行	改定
一五、五〇〇円	二七、〇〇〇円
一一、五〇〇円	二〇、〇〇〇円
七、五〇〇円	一五、五〇〇円

このように四〇/一五〇パーセントもアップされました。契約件数は約五〇〇件で、うち田が%を占めております。農業委員会に備えてあります契約台帳を見ますと、内容の変わっているのが数多くあります。亡くなった人の名義になっている。あるいは地番、地目、面積が登記簿と一致しない。こういう場合は一度確かめ正しい契約を結ぶ事とさせていただきます。又改定された小作料で再契約するものも必要です。実情をみてみますと当事者間で契約しているものが見られますが、いけないことになっております。問題が生じた場合でも法律で守る事が出来ません。小作料契約は年限で決めるものですが期限がくる六ヶ月前に農業委員会に解約の通知をしないと、契約が更新されたこととなります。又当事者間で小作地の返還をしても台帳が消えていない場合があります。

小作料は現金で支払い標準額の三〇パーセント以上で契約をしてはならないことになっておりますので、契約の際は充分注意するようにして下さい。

(9人制)

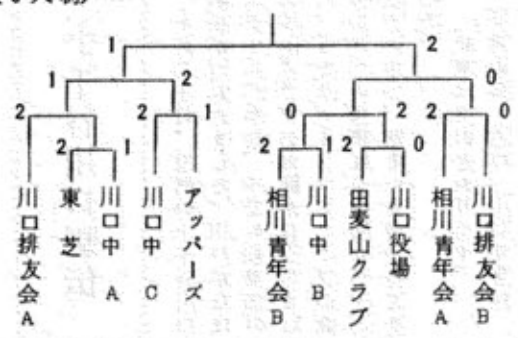


町民排球大会

相川青年会
(九人制)
田麦山クラブ
(六人制)
優勝す。

十一月二十四日、町民排球大会が福祉センターにて行われました。年々、高まるバレーボール熱は、今年十八チームの参加を得て、福祉センターと川口中学校屋内体育館の二コートを会場に行われました。両会場とも迫熱した試合が展開され、大

(6人制)



島婦人チーム、スポーツを楽しむ会、排友会など、スポーツをすることの楽しさを中心とした今後のスポーツのあり方も注目されました。



9人制決勝戦

一回、技術的レベルなど特に秀れた所を發揮してよい試合を見せていました。日頃、福祉センターの体育館は常にフル回転をしてスポーツ活動に使用されており、参加者

文化祭行事をふりかえりみて

町文化祭は年々、充実しつつあるが、もう一歩前進が望まれる。今回は、特に写真展に熱気球を制作したしゃぼん玉の会、金魚展の金魚の愛好者の参加があった。

十一月三日午後一時から川口中学校で行われた。東部地区館のコン

十一月三日午後一時から川口中学校で行われた。東部地区館のコン



小高青年会による棒踊り

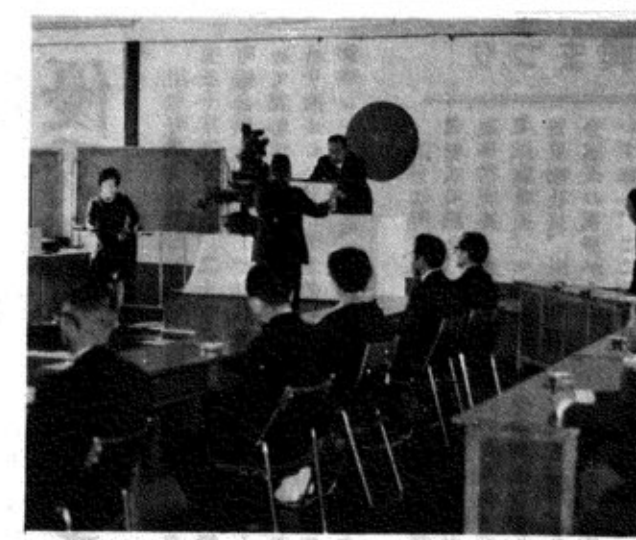
った。(菊づくりについては会長の内山伊勢松さんに問い合わせを今後の活躍をお願いしたい。金魚展は今年初参加であったが、天然記念物の土佐金の出品もあった。

生活に即したよい作品が多かった。小中学生の作品、保育所の子どもの作品など、創造性豊かな作品は美術教育のすゝめを示している。町文化を画的に発展させるには、文化団体の活動がその鍵となるので、それらの文化団体の数多く生れ出ることが望まれる。



褒賞条例による町政功労者表彰

菊花かおる文化の日(文化の日)、川口町役場議場において、町政功労者の各位に対し褒賞条例に基づく、表彰状が星野町長から授与されました。これまで、町政功労者や善行者の褒賞は条例規則によらず各種の記念行事などの際に、随時行われてきましたが、その意義を一層深め、町の飛躍的な発展に資するため、本年九月三十日、川口町褒賞条例(表彰日は原則として毎年文化の日と



星野町夫(国保運営委員永年勤続功労者) 表彰を受ける受賞者(国保運営委員永年勤続功労者) 松川井一郎(国保運営委員永年勤続並びに保健衛生功労者) 栗原 稔(内山徳四郎(社会福祉功労者) 山吉福栄(町職員永年勤続功労者) 岡村賢吾、山田康子、関口治郎、古田島博英、樋口千代野

除雪組合結成

町内の公共施設をはじめ、国鉄の除雪作業のため、このほど川口町除雪組合が結成された。組合執行部は次のとおり。

組合長	星野 誠一
副組合長	渡辺 清一
庶務	阿部 長吉
役員	丸山 勉
	岡村 兼一
	山田 仙一
	古田島正則

貯蓄標語の募集

川口町貯蓄推進委員会では、貯蓄心の一層の高揚をはかるため貯蓄標語の募集を行っています。貯蓄の増強は、社会保障や社会資本の整備拡充の大きな裏づけとなりまた物価上昇に対し強力な安定効果があるなど重要なことです。ふるって応募して下さい。募集要領は、次のとおりです。

- 標語の内容
 - ・貯蓄思想の啓蒙、普及のため呼びかけの言葉
 - ・貯蓄の実践を通じて、くらしに希望や安心感がもたらされる趣旨の言葉
 - ・生活設計を勧奨する言葉
 - ・生活改善を呼びかける言葉
 - ・貯蓄とくらしに関すること
- 募集方法 官製ハガキに貯蓄標語(一人三編以内)、氏名(ふりがなをつけること)、職業、年齢及び世帯主名を明記のうえ川口町役場総務課内川口町貯蓄推進委員会へお送り下さい。
- しめきり 昭和四十九年十二月十四日
- 入選
 - 特選一編 賞状及び賞金 五、〇〇〇円
 - 秀作五編 〃 二、〇〇〇円
 - 佳作五編 〃 一、〇〇〇円
- 入選発表 入選作品は一広報かわくち」に掲載します。
- その他 応募作品は返却せず、入選作品は貯蓄推進運動に使用させていただきます。

教育委員会委員の異動

町教育委員の一部任期満了に伴い、十一月一日付で次のとおりそれぞれ改選になりました。

委員長	丸山 省三
委員長職務代理	桜井利男
委員	関 誠一郎
委員(新任)	星野総左エ門

工業統計調査のお知らせ

毎年十二月三十一日現在で行なわれる国の指定統計で、製造業を営む事業所を対象に実施されます。町を三区区分し、左記の調査員が該当事業所を廻り調査の説明をいたしますのでご協力ください。調査員氏名次のとおり。

小林 徹氏	東川口地域一円
小西登久二氏	西川口地域一円
桜井 浩弥氏	田麦山地域一円

排球協会加入団体募集

チーム単位で十二月十日までに教育委員会までご連絡ください。バレーボールの楽しさを、より多くの方々に知っていただくための団体です。婦人バレーのチームも、職場単位のチームも どうぞ。

